

ジャパンラグビートップリーグカップ 2019 第5節 コカ・コーラ RS 戦 試合結果

1. 日時 7月20日(土) 18:30 キックオフ

2. 場所 えがお健康スタジアム

3. 試合結果

釜石シーウェイブス		-	コカ・コーラレッドスパークス	
12		-	52	
前半	後半		前半	後半
0	2	T	5	2
0	1	G	5	2
0	0	PT	0	0
0	0	PG	1	0
0	0	DG	0	0
0	12	小計	38	14

FW: 1. マフィ 2. 伊藤(大) 3. ホラニ 4. トーマス 5. 山田 6. 木村 7. コテカ 8. 中野
BK: 9. 南 10. 中村 11. 小野 12. 菅原 13. ファンデンヴォルト 14. 星野 15. フィサー
Re: 16. 牛窪 17. 延田 18. サンデー 19. 高橋(聡) 20. 上田 21. 二宮 22. 村田 23. レイ

4. 試合内容

2019年7月20日(土)、ジャパントップリーグカップ2019第5節、コカ・コーラレッドスパークス(以下、コカ・コーラ)と熊本市えがお健康スタジアムで対戦しました。

試合は時折強い雨が降る中、コカ・コーラのキックオフで開始されました。釜石はキックオフレシーブをミスし、コカ・コーラボールのスクラムとなります。そのスクラムをコカ・コーラに押し込まれ、そのボールをバックに展開され、先制トライを奪われます。釜石も敵陣ゴール前でラインアウトのチャンスを得ますがトライには至りません。6分には失った釜石ボールをトライに結びつけられ、0対14となります。その後も16分、20分、23分と立て続けにトライを奪われ、ペナルティーキックも追加され、0対38となります。前半34分、雷のため、一時中断、20時にゲーム再開となりましたが、0対38で前半を折り返します。後半、巻き返したい釜石ですが、11分釜石ボールのキックから連続攻撃をされ、コカ・コーラに追加点を与え、0対45となります。しかし、釜石も15分には中盤付近で得たペナルティーを南が素早く仕掛け、最後はフィサーに渡し、トライを返します。19分には相手のミスから得たボールをヘルダスがラインブレイクし、そのボールを右に展開し、最後は星野が右隅にトライを決め、12対45となりますが、34分にはコカ・コーラにトライを追加され、最終スコアを12対52としてノーサイドとなりました。

5. スコット・ピアース HC からのコメント



This weeks performance was a good indication of how far we still have to go if we are

to make Top League. Last weeks win was built on enthusiasm in defence and high energy, ball control and adherence to a game plan. This weeks performance was riddled with defence system errors , individual errors and a lack of energy. Mentally we were good pre game and the warmup had intensity and focus, but this week after the early errors we showed little fight which is the most disappointing aspect. We will be working on our accuracy, fitness and structure levels which will need to be considerably better when we meet again at Unosumai stadium in 4 months. What we do know is our support base is still No.1 in Japan and on behalf of the team I would like to thank everyone for their support thus far. We will work harder to ensure you can be proud of the team moving forward.

この試合のパフォーマンスでトップリーグに昇格するにはまだまだ時間がかかることを改めて実感しました。三菱戦の勝利は、強度の高いディフェンス、ボールコントロール、そしてゲームプラン通りの戦いをしてくれたからです。この試合のパフォーマンスは、ディフェンスシステムのエラー、個人プレーのエラー、そしてエナジーのない戦いでした。試合前のチームとしての準備は良かったと思いますし、ウォーミングアップの強度、集中力も良かったと思いますが、エラーの繰り返しからメンタル面で弱気になってしまいました。トップチャレンジリーグの開幕まで約4ヶ月あります。正確さ、フィットネス、そしてチームストラクチャーの理解と精度を再確認し、釜石鵜住居復興スタジアムでの再戦に向けて、良い試合ができるように準備していきます。そして、サポーターの皆さん、チームが勝っても負けて変わらぬ日本でナンバーワンのサポートに心から感謝しています。前へ進みながらトップチャレンジリーグ開幕までの4ヶ月をハードワークし、良い開幕を迎えたいと思いますので、引き続き宜しくお願い致します。

6. 小野キャプテンからのコメント



毎試合たくさんの応援ありがとうございます。

三菱戦の勝利の勢いそのままに、チームのスタンダードを示したい試合でしたが、多くのミス、エラーで一方的な展開となってしまいました。トップチャレンジリーグの開幕戦のコーラ戦では違った結果となるように、シーズンに向けて準備していきたいと思います。今後とも応援のほど宜しくお願い致します。

7. 中野キャプテンからのコメント



いつもご声援ありがとうございます。

春のラストゲームとして、先週の三菱戦のようにしっかりと自分たちのラグビーをしようと臨みました。しかし、個人としてもチームとしてもミスが多く難しい試合にしまいました。ハンドリングミス、コミュニケーションミス、ブレイクダウンなど、これからしっかりと修正し、シーズンに向け準備していきたいと思います。トップリーグカップとして、トップリーグのチームと公式戦で戦えたことは、チームにとって多くのプラスになりました。試合で出た反省もしっかりとプラス捉えて、チームのレベルアップに繋がりたいと思います。これからも、熱いご声援よろしく宜しくお願い致します。

8. 伊藤(大)選手からのコメント



熊本まで足を運んで応援して頂いたサポーターの皆様並びに大会を運営して頂いた関係者の方々、ありがとうございました。

挑戦者として前半から格上のコーラさんを圧倒するという気持ちでゲームに臨みました。前半の入りが悪く焦ってしまいミスから得点され、後半も修正できないまま終始自分たちのラグビーができずに悔しい結果になってしまいました。又、個人としてもディフェンスでのミスがあり課題が残る結果になりました。今後はディフェンス面でのクオリティーとセットプレーの向上に取り組み、トップチャレンジリーグまでに更なるレベルアップを目指します。今後とも温かい応援の程宜しくお願い致します。

9. 星野選手からのコメント



1 番の反省点は試合の入りだと思います。悪天候やチームとしては初めてのナイターゲームなどいくつかの言い訳はあったものの、相手も同じ条件で試合をする中でルーズボールへの反応やコンタクトでの踏み込みで相手に先手を取られて前半立て続けに失点を重ねてしまい、先週良い試合をして作った流れを止めてしまったと思う。雷の影響で試合が中断し、再開してからは少し修正できましたが、前半の失点が大きすぎて追いつく事ができませんでした。これでカップ戦は終わってしまいますが、このカップ戦で得られたトップリーグのチームとも自分達のラグビーができれば通用すると言う事を自信にして、トップチャレンジリーグでは良い結果が残せるよう準備したいです。

以上